

分野：高齡 活動種別：独自の取り組み

事業名：岩手県陸前高田市おやこの広場「きらりんきっず」との交流

活動内容

東日本大震災後、同じ「高田」の付く地名という縁から始まった交流です。津波による被害で建物を失い、避難所となっていた中学校図書室にて縮小しながら広場事業を継続されていた陸前高田市おやこの広場「きらりんきっず」さん。平成23年8月より仮設の建物にて広場事業を本格的に再開されるにあたり開所式のお手伝いをさせていただいたことから繋がりが生まれました。地区社協でも参加をしている、高田地区キャラクター「たかたん」管理委員会の一員としての活動です。

財 源

たかたんの活動費として
地区社協予算からも負担しています

広報周知

ケアプラザ広報誌、事業(高田 Fes！)
地区社協総会、ホームページなど

申込・問い合わせ

港北区社会福祉協議会 (TEL 547-2324)



ここが特に良い！ポイント

A 組織の特色を活かした連携	B 人材の特色を活かした連携	C 内部連携	D 困難案件への取り組み
E 立ち上げプロセス	F 日々の工夫	G 自己研鑽	H ニーズ把握

はじめたきっかけと準備

被災地支援ボランティアに参加されている、NPO 法人びーのびーの職員さんより同じ「高田」の付く地名から「きらりんきつず」に対し、何かしら協力いただけないかと高田地区民児協会長、高田地域ケアプラザへ相談がありました。子育て支援施設ということもあり、高田地区キャラクター「たかたん」と共に高田地区から訪問をし開所式を手伝うことになり、地区社協も管理委員会の一員として参加をしました。

関わっている人たち

高田地区「たかたん」管理委員会（連合町内会、地区社協、民児協、商工会、小中学校、高田地域ケアプラザ）、消防団、NPO 法人びーのびーの

活動をすすめる工夫

必要と感じられているお手伝いを限られた訪問回数の中で実現できるよう現状の把握に努めています。また、継続した繋がりを築けるよう無理はしないことを心掛けています。

声を聞く工夫

地区社協総会や研修、また地域事業などで参加者の声を地域に向けて発信していただいています。

地区社協との関係

基本は「たかたん」管理委員会の一員としての活動です。訪問をしたメンバーのほとんどは地区社協会員です。

これからおいて

つながりを継続し、微力ながらも可能な範囲でのお手伝いを続けていきます。また、現地にて伺った貴重なお話を高田地区の防災(心構えとしての)に活かしていくべく、情報の発信・共有をしていきます。